

中一 国語科 通信

第1号
平成31年4月20日
国語科1年担当
堀之内・奥池・篠間



冬の間は畑と化していし田にも
水の張られて桜映れり

「脳味噌を動かす授業」

一年生の皆さん、改めまして、ご入学おめでとうございます。
入学式を終えて一週間が過ぎましたが、毎日新しいことの連続で疲れていませんか？週末はしっかりと睡眠を取って、体力回復に努めてください。

さて、国語科では、新大学入試制度に向け、一昨年度から様々な新しい取り組みを始めています。文章を論理的に読むための方法を探る「論理の虎」、宮崎にゆかりの深い『古事記』を一年間かけて読み通す「古事記の探究」、古文や現代文など、名文を声に出して読む「素読」等々……。「やることいっぱい！」で最初は戸惑うかもしれませんが、一つ一つ、ゆつくりと進めていきますので、皆さんも一生懸命取り組んでください。

なお、今年度、一年国語科のローガンは「脳味噌を動かす」に決定しました。ポーッと授業を聞いているだけでは脳味噌は動きません。しっかりと考えて、表現して、脳味噌に大波を立たせてください！

第1回漢字大会

当初4月に予定していた第1回漢字大会は、5月9日（木）に延期しました。範囲の中から30問出題されます。1年間パーフェクトだった人には賞状が贈られますので、第1回から失敗しないように、週末やゴールデンウィークを利用して十分に準備しておいてください。

百人一首の暗唱をします

最初の授業時に説明しましたが、一中では百人一首の暗唱を行います。2年間で100首覚え、3年目は確認をする——という流れです。

使用するテキストは、「まんが百人一首大辞典」（西東社）で、学校で一括購入します（右下写真参照）。

同じものを持っている人は購入する必要がありませんので、同じものかどうか確実に確認して、22日（月）に報告してください。よろしくお願ひします。



本を読もう

第一中学校では、国語の授業内の素読、新聞を利用した取り組み、ビブリオバトルなど、活字に触れる機会を多く設けています。もちろん、好きな本を自由に読んでもらうのも大歓迎！ゴールデンウィークや長期休暇中にも、本を一冊読んで、休み明けに読書案内を書いてもらおうと思っています。昨年度は、秀作数点が図書館に展示されました。皆さんもぜひ、たくさん本を読んでください。

コラムマラソン 第一回 「自己紹介」

堀之内圭子

高校卒業まで岐阜県で過ごしました。「岐阜と宮崎はどっちが田舎か」とよく聞かれますが、五十歩百歩ですね。（この意味わかるかな？）でも岐阜ではテレビのチャンネルが七つあります！（笑）大学生生活と合わせて十年ほど東京で過ごしましたが、その後、夫のUターンで宮崎に引っ越してきました。縁あって一中に勤めることになり、平日の家事は放棄。夫がスーパー主夫（専業ではありません）に成長しました？！

一中での四年間は波乱万丈（この意味も分かるかな？）で、無我夢中の日々でした。なんと、岩切晋作先生や春園友里先生はその時の教え子さんです！八期生を卒業させた後文理科に移りましたが、ずっと内進生と関わってきました。今年十五年ぶりに一中に戻ってきて、初々しい中学一年生とおもしろい授業ができるんじゃないかとワクワクしています。一年間よろしくお願ひします！